

岩谷学園アーティスティック B 横浜美容専門学校の情報提供について

岩谷学園アーティスティック B 横浜美容専門学校では、学校教育法、専修学校設置基準、各種関係法令等を遵守して、健全な学校運営と教職員の資質の向上に取り組んでいます。

また、美容師養成施設として、美容業界が求める実践的職業教育を行い、業界が求める人材輩出に力を注いでおります。

本校の教育活動の取り組み等を情報提供することにより、産業界、所轄庁、学生、保護者、地域社会との更なる信頼関係の強化に努めてまいりたいと考えております。

情報提供する項目は次のとおりです。

1. 学校の概要
 - (1) 建学の精神、教育方針
 - (2) 本校の特色
 - (3) 理事長および校長名、所在地、連絡先等
 - (4) 学校の沿革
2. ビューティースタylist科の教育内容
 - (1) 入学者に関する受け入れ方針・収容定員・在籍数
 - (2) カリキュラム
 - (3) 時間割
 - (4) 進級・卒業の要件等
 - (5) 学習の成果として取得を目指す資格
 - (6) 資格取得、検定試験合格実績
 - (7) 卒業者数、卒業後の進路
3. 組織及び教職員の状況
 - (1) 学校の組織図
 - (2) 教職員数
 - (3) 教員別担当科目
4. キャリア教育・実践的職業教育
 - (1) キャリア教育への取り組み状況
 - (2) 実習・実技等の取り組み状況
5. 様々な教育活動・教育環境
 - (1) 学校行事への取り組み
 - (2) ボランティア等への参加
6. 学生の生活支援
 - (1) 学生支援への取り組み状況
7. 学生納付金・就学支援
 - (1) 学生納付金の取り扱い（金額・納入時期等）
 - (2) 奨学金、授業料減免等の経済的支援措置
8. 学校の財務状況
9. 学校評価

平成 25 年 11 月 29 日

学校法人岩谷学園
岩谷学園アーティスティック B 横浜美容専門学校

1. 学校の概要

(1) 建学の精神、教育方針

【建学の精神】

我が学園は、教育を通して「努力心」「誠実心」「独立心」を養い、平和社会の建設に貢献する人間を育成することを使命とする。

【教育方針】

- ・美と健康と癒しをテーマに、感性とロジックを融合させた教育を展開します。
- ・アーティスティックでビジネスマインドをもった美容師、ネイリスト、メイクアップアーティスト、エステティシャンを育成します。
- ・職業訓練学校の原点に立ち戻り、就職率を高め、同時に就職後の定着率の高い人材の育成に努めます。

(2) 本校の特色

- ①仕事につながる幅広い専門教科
- ②美容師国家資格合格保証制度
- ③eラーニングを導入した各種資格対策
- ④将来の独立開業も視野に入れたビジネス科目や情報科目の導入
- ⑤学生の店で在学中にサロン運営を体験

(3) 理事長および校長名、所在地、連絡先等

学校法人岩谷学園 理事長 岩谷伸一

岩谷学園アーティスティックB横浜美容専門学校 校長 鈴木政信

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼 1-38-13

TEL : 045-290-7090 FAX : 045-290-7091

e-mail : abinfo@icb.ac.jp

http://www.artisticb.ac.jp

(4) 学校の沿革

年	沿革 (教育連携・受託講習の実施等)
平成16	岩谷学園アーティスティックB専門学校 設立 (神奈川県大井高等学校等の教育交流の実施「メイク・ネイル実習」)
平成17	(総合学科高等学校夏期公開講座に参加講演「メイク・エステ実習」) (横浜市鶴見区寺尾地区センターとの連携講座「親子のネイルアート教室」) (横浜市緑区白山地区センターとの連携講座「おしゃれ講座：お肌のお手入れ」) (神奈川県立藤沢総合高等学校との教育交流の実施「メイク・ネイル・ヘア実習」) (高木女子高等学校との教育交流の実施「ネイルケアとネイルアート」) (神奈川県大井高等学校等の教育交流の実施「メイク・ネイル実習」)
平成18	木下ユミ・メイクアップ&ネイルアトリエとの技術顧問契約締結 (神奈川県立舞岡高等学校との教育交流の実施「ビジネスコミュニケーション体験」) (神奈川県立川崎高等学校と教育交流の調印「ヘア・メイク、ネイル、エステ講座」を実施) 神奈川総合産業高等学校との教育連携選択講座の講師受託 神奈川県高校生ファッションフェスティバルでのヘア・メイク協賛 (神奈川県立鶴見総合高等学校との教育交流の実施「ハンドマッサージ講座」) (横浜学園高等学校との教育交流の実施「簡単ケア&アート」) (横浜市立十日市場中学校との教育交流の実施「ネイル・ヘア実習」)

年	沿 革 (教育連携・受託講習の実施等)
平成19	<p>(神奈川県立川崎高等学校、横浜桜陽高等学校、厚木清南高等学校3校との教育連携実施「ヘア・メイク、ネイル、エステ講座」)</p> <p>神奈川県立川崎高等学校教員向け「ビジネスマナー講座」実施</p> <p>(神奈川県立川崎高等学校との教育連携実施「電話・訪問におけるマナー講座」)</p> <p>(神奈川県立厚木清南高等学校定時制出前授業の実施「Happy マナー実践講座」)</p> <p>(神奈川県立鶴見総合高等学校との教育交流の実施「ヘア実習」)</p> <p>(横浜市立十日市場中学校との教育交流の実施「ネイル・ヘア実習」)</p> <p>(神奈川県立総合産業高等学校出前授業の実施)</p>
平成20	<p>シニアの学びと交流のサロン「粋生倶楽部」開設</p> <p>(神奈川県立川崎高等学校、横浜桜陽高等学校、厚木清南高等学校、横浜修悠館高等学校4校との教育連携実施「ヘア・メイク、ネイル、エステ講座」)</p>
平成24	<p>新校舎建設工事着工</p> <p>(神奈川県立川崎高等学校、横浜桜陽高等学校、厚木清南高等学校、横浜修悠館高等学校4校との教育連携実施「ヘア・メイク、ネイル、エステ講座」)</p>
平成25	<p>新校舎落成</p> <p>校名を「岩谷学園アーティスティックB横浜美容専門学校」に変更</p> <p>新校長就任</p> <p>(神奈川県立川崎高等学校、横浜桜陽高等学校、厚木清南高等学校、横浜修悠館高等学校4校との教育連携実施「ヘア・メイク、ネイル、エステ講座」)</p>

2. ビューティースタylist科の教育内容

(1) 入学者に関する受け入れ方針・収容定員・在籍数

(ア) 入学者の受け入れ方針

本校が第一志望で、美容に関しての明確な目的意識を持ち、本校の教育や学生生活を理解した上で勉強意欲のあるもの。また、勉強内容を十分理解できる学力を有するもの。

(イ) 収容定員

課 程 名	衛生専門課程	
学 科 名	ビューティースタylist科	
昼 夜 の 別	昼間制	
入 学 定 員	40名	
収 容 定 員	80名	
在籍数 (平成 25 年 5 月 1 日現在)	1 年 生	39 名
	2 年 生	28 名

(2) カリキュラム

科 目 名	配当年次	必選の別	年間授業時数
関係法規・制度	1年次	必	30
衛生管理Ⅰ・Ⅱ	1年次	必	60
美容保健Ⅰ・Ⅱ	1年次	必	60
美容の物理・化学Ⅰ・Ⅱ	1年次	必	60
美容文化論Ⅰ	1年次	必	30
美容技術理論Ⅰ・Ⅱ	1年次	必	60
美容運営管理Ⅰ	1年次	必	30
美容実習Ⅰ・Ⅱ	1年次	必	300
美容実習(美容総合技術Ⅰ・Ⅱ)	1年次	必	60
情報技術Ⅰ・Ⅱ	1年次	必選	60
芸術Ⅰ・Ⅱ	1年次	必選	60
ビジネス実践Ⅰ・Ⅱ	1年次	必選	60
ネイルアートⅠ・Ⅱ	1年次	必選	60
ショップワーキングⅠ	1年次	必選	30
イベント活動Ⅰ・Ⅱ	1年次	必選	60
衛生管理Ⅲ	2年次	必	30
美容保健Ⅲ・Ⅳ	2年次	必	60
美容の物理・化学Ⅲ	2年次	必	30
美容文化論Ⅲ・Ⅳ	2年次	必	60
美容技術理論Ⅲ・Ⅳ	2年次	必	60
美容運営管理Ⅱ	2年次	必	30
美容実習Ⅲ・Ⅳ	2年次	必	300
美容実習(美容総合技術Ⅲ・Ⅳ)	2年次	必	60
美容実習(エステティック技術)	2年次	必	60
美容実習(メイクアップ)	2年次	必	60
ビジネス実践Ⅲ・Ⅳ	2年次	必選	60
ショップワーキングⅡ・Ⅲ	2年次	必選	60
着付け実習	2年次	必選	30
ショップ実習Ⅰ・Ⅱ	2年次	必選	60
イベント活動Ⅲ・Ⅳ	2年次	必選	60

※卒業に必要な総授業時数は、2,010 時間

(3) 時間割

<時間割>		ビューティースタylist科 1年生(前期)			担任 斉藤		平成25年度
授業時間	時限	曜日	月	火	水	木	金
9:10~10:00	1	科目名	美容実習Ⅰ	美容実習Ⅰ	美容技術理論Ⅰ		美容技術理論Ⅰ
		担当教員	猪田・遠藤	猪田・遠藤	斉藤		斉藤
10:10~11:00	2	科目名	美容実習Ⅰ	美容実習Ⅰ	美容の物理・化学Ⅰ	衛生管理Ⅰ	ビジネス実践Ⅰ
		担当教員	斉藤・猪田	斉藤・猪田	渡辺(幸)	渡辺(功)	斉藤
11:10~12:00	3	科目名	美容実習Ⅰ	美容実習Ⅰ	美容の物理・化学Ⅰ	衛生管理Ⅰ	ビジネス実践Ⅰ
		担当教員	斉藤・猪田	斉藤・猪田	渡辺(幸)	渡辺(功)	斉藤
13:00~13:50	4	科目名	情報技術Ⅰ	関係法規・制度	美容実習(総合技術Ⅰ)	美容保健Ⅰ	ネイルアートⅠ・Ⅱ
		担当教員	塚本	内山	斉藤・遠藤	寺田	伊藤
14:00~14:50	5	科目名	情報技術Ⅰ	関係法規・制度	美容実習(総合技術Ⅰ)	美容保健Ⅰ	ネイルアートⅠ・Ⅱ
		担当教員	塚本	内山	斉藤・遠藤	寺田	伊藤
15:00~15:50	6	科目名	芸術Ⅰ	イベント活動Ⅰ	美容実習Ⅰ	美容実習Ⅰ	ネイルアートⅠ・Ⅱ
		担当教員	山田	水野	斉藤・遠藤	斉藤・遠藤	伊藤
16:00~16:50	7	科目名	芸術Ⅰ	イベント活動Ⅰ	美容実習Ⅰ	美容実習Ⅰ	ネイルアートⅠ・Ⅱ
		担当教員	山田	水野	斉藤・遠藤	斉藤・遠藤	伊藤

<時間割>		ビューティースタylist科 1年生(後期)			担任 斉藤		平成25年度
授業時間	時限	曜日	月	火	水	木	金
9:10~10:00	1	科目名	美容技術理論Ⅱ		美容技術理論Ⅱ	イベント活動Ⅱ	イベント活動Ⅱ
		担当教員	猪田		猪田・斉藤	水野	水野
10:10~11:00	2	科目名	美容運営管理Ⅰ	ビジネス実践Ⅱ	美容の物理・化学Ⅱ	衛生管理Ⅱ	美容実習(総合技術Ⅱ)
		担当教員	古山	斉藤	渡辺(幸)	渡辺(功)	猪田
11:10~12:00	3	科目名	美容運営管理Ⅰ	ビジネス実践Ⅱ	美容の物理・化学Ⅱ	衛生管理Ⅱ	美容実習(総合技術Ⅱ)
		担当教員	古山	斉藤	渡辺(幸)	渡辺(功)	猪田
13:00~13:50	4	科目名	情報技術Ⅱ	美容文化論Ⅰ	美容実習Ⅱ	美容保健Ⅱ	美容実習Ⅱ
		担当教員	塚本	古山	斉藤・猪田	寺田	斉藤・猪田
14:00~14:50	5	科目名	情報技術Ⅱ	美容文化論Ⅰ	美容実習Ⅱ	美容保健Ⅱ	美容実習Ⅱ
		担当教員	塚本	古山	斉藤・猪田	寺田	斉藤・猪田
15:00~15:50	6	科目名	芸術Ⅱ	美容実習Ⅱ	美容実習Ⅱ	ショップワーキングⅠ	美容実習Ⅱ
		担当教員	山田	斉藤	斉藤・猪田	斉藤・内山	斉藤・猪田
16:00~16:50	7	科目名	芸術Ⅱ	美容実習Ⅱ	美容実習Ⅱ	ショップワーキングⅠ	美容実習Ⅱ
		担当教員	山田	斉藤	斉藤・猪田	斉藤・内山	斉藤・猪田

<時間割>		ビューティースタylist科 2年生(前期)			担任: 猪田・遠藤		平成25年度
授業時間	時限	曜日	月	火	水	木	金
9:10~10:00	1	科目名	美容技術理論Ⅲ	美容技術理論Ⅲ	美容実習Ⅲ		美容実習Ⅲ
		担当教員	斉藤	斉藤	猪田・遠藤		猪田・遠藤
10:10~11:00	2	科目名	美容運営管理Ⅱ	ビジネス実践Ⅲ	美容実習Ⅲ	* イベント活動Ⅲ * ショップ実習Ⅰ	美容実習Ⅲ
		担当教員	古山	猪田	猪田・遠藤	水野 塚本	猪田・遠藤
11:10~12:00	3	科目名	美容運営管理Ⅱ	ビジネス実践Ⅲ	美容実習Ⅲ	* イベント活動Ⅲ * ショップ実習Ⅰ	美容実習Ⅲ
		担当教員	古山	猪田	猪田・遠藤	水野 塚本	猪田・遠藤
13:00~13:50	4	科目名	美容文化論Ⅱ	美容実習(メイクアップ)	着付け実習	衛生管理Ⅲ	美容実習Ⅲ
		担当教員	古山	猪田	増子	渡辺(功)	猪田・遠藤
14:00~14:50	5	科目名	美容文化論Ⅱ	美容実習(メイクアップ)	着付け実習	衛生管理Ⅲ	美容実習Ⅲ
		担当教員	古山	猪田	増子	渡辺(功)	猪田・遠藤
15:00~15:50	6	科目名	ショップワーキングⅡ	美容実習(メイクアップ)	美容の物理・化学Ⅲ	美容保健Ⅲ	美容実習(美容総合技術Ⅲ)
		担当教員	猪田	猪田	渡辺(幸)	寺田	斉藤・遠藤
16:00~16:50	7	科目名	ショップワーキングⅡ	美容実習(メイクアップ)	美容の物理・化学Ⅲ	美容保健Ⅲ	美容実習(美容総合技術Ⅲ)
		担当教員	猪田	猪田	渡辺(幸)	寺田	斉藤・遠藤

* 木曜日の2・3時間目のイベント活動Ⅲとショップ実習Ⅰは選択必修科目

<時間割>	ビューティースタylist科 2年生(後期)				担任: 猪田、遠藤		平成25年度
	時限	曜日	月	火	水	木	金
9:10~10:00	1	科目名	美容実習Ⅳ	美容技術理論Ⅳ	美容実習Ⅳ		美容技術理論Ⅳ
		担当教員	遠藤	斉藤	遠藤		斉藤
10:10~11:00	2	科目名	美容実習Ⅳ	ビジネス実践Ⅳ	美容実習Ⅳ	*イベント活動Ⅳ *ショップ実習Ⅱ	美容実習 (美容総合技術Ⅳ)
		担当教員	遠藤・猪田	遠藤	遠藤	水野 塚本	斉藤
11:10~12:00	3	科目名	美容実習Ⅳ	ビジネス実践Ⅳ	美容実習Ⅳ	*イベント活動Ⅳ *ショップ実習Ⅱ	美容実習 (美容総合技術Ⅳ)
		担当教員	遠藤・猪田	遠藤	遠藤	水野 塚本	斉藤
13:00~13:50	4	科目名	美容文化論Ⅳ	美容実習 (エステティック技術)	美容実習Ⅳ	美容実習Ⅳ	美容実習Ⅳ
		担当教員	古山	猪田	遠藤	遠藤・猪田	遠藤
14:00~14:50	5	科目名	美容文化論Ⅳ	美容実習 (エステティック技術)	美容実習Ⅳ	美容実習Ⅳ	美容実習Ⅳ
		担当教員	古山	猪田	遠藤	遠藤・猪田	遠藤
15:00~15:50	6	科目名	美容実習Ⅳ	美容実習 (エステティック技術)	ショップワーキングⅢ	美容保健Ⅳ	美容実習Ⅳ
		担当教員	遠藤・猪田	猪田	遠藤	寺田	遠藤
16:00~16:50	7	科目名	美容実習Ⅳ	美容実習 (エステティック技術)	ショップワーキングⅢ	美容保健Ⅳ	美容実習Ⅳ
		担当教員	遠藤・猪田	猪田	遠藤	寺田	遠藤

* 木曜日の2・3時間目のイベント活動Ⅳとショップ実習Ⅱは選択必修科目

(4) 進級・卒業の要件等

(ア) 成績の評価方法

期末試験以外にも、随時了解試験が行われ、最終的な評価点は期末試験の結果、平常の了解試験、授業態度、出席状況等を考慮して判定されます。

成績評価の基準は、科目ごとの目標レベルの到達度で、この到達度に応じて「秀」「優」「良」「可」「不可」の5段階で評価します。

「可」以上の評価を得られれば、その科目の単位取得となります。

採点	評価
100~90点	秀
89~80点	優
79~70点	良
69~60点	可
59点以下	不可

なお、科目ごとに出欠席を判定し、20%を超える欠課がある場合には自動的に「不可」となり単位を取得できません。

(イ) 進級・卒業の要件

【卒業時】 トータルビューティー科 62 単位・ビューティースタylist科 67 単位

卒業時に各本科で定める卒業要件の全てを満たしていない場合には、卒業できず、その学年を再履修することになります。

【進級時】 トータルビューティー科 31 単位・ビューティースタylist科 34 単位

進級に必要な単位数を取得していない場合、1 年次を再履修することになります。

(5) 学習の成果として取得を目指す資格

資格・検定名	主催団体等
美容師国家資格	一般社団法人理容師美容師試験研修センター
JNEC ネイリスト技能検定 3級	公益財団法人日本ネイリスト検定試験センター
パーソナルカラリスト検定 3級	一般社団法人日本パーソナルカラリスト協会
認定フェイシャルエステティシャン	一般社団法人日本エステティック協会
ビジネス能力検定 3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団

(6) 資格取得、検定試験合格実績 (平成 24 年度)

資格・検定試験名	受験者数	合格者数	合格率 (%)
美容師国家試験 * 1	19	18	95
ネイリスト技能検定試験 3級	25	20	80
パーソナルカラリスト検定 3級	25	13	52
認定フェイシャルエステティシャン	1	1	100
ビジネス能力検定 3級	7	7	100

* 1 ホームページ上に掲載の合格率 (95.5%) は、既卒者 3 名 (3 名とも合格) を含み計算
計算式: $\{ (18+3) / (19+3) \} \times 100 = 95.4545 \div 95.5$

(7) 卒業者数、卒業後の進路 (平成 24 年度)

(ア) 平成 24 年度卒業者数 19 名

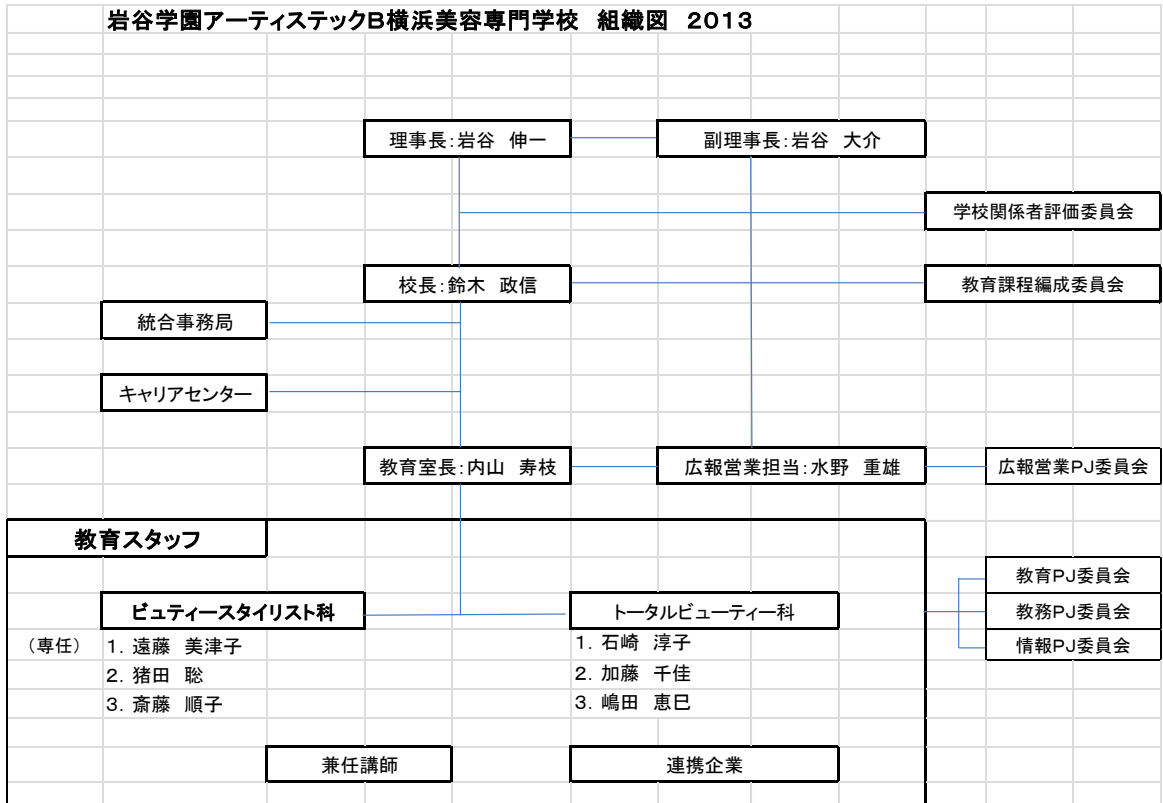
(イ) 平成 24 年度進路状況 就職 19 名 (100%)

(ウ) 平成 24 年度主な就職先

株式会社アイ・ビー・シー / 株式会社アッシュ / 株式会社アトリエ・エム・エイチ / 板橋グループ
/ 株式会社イメージア / 株式会社エイエフシー / 有限会社シーズ / ZEAL Group (ジールグルー
プ) / 資生堂美容室株式会社 / 株式会社 Du・Pay / 株式会社トニーアンドガイジャパン
/ Neolive / 株式会社ファーストジェーインフォ / 株式会社ヨコタコーポレーション
/ 株式会社リンクス

3. 組織及び教職員の状況

(1) 学校の組織図



(2) ビューティースタylist科教員数

職名	人数
校長	1
専任教員	3
兼任教員	10

(3) 教員別担当科目

教員名	担当科目
塚本	情報技術Ⅰ・Ⅱ／ショップ実習Ⅰ・Ⅱ
内山	関係法規・制度／ショップワーキングⅠ
遠藤	美容実習Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ／美容実習（美容総合技術Ⅲ）／ショップワーキングⅢ
水野	イベント活動Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
猪田	美容実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ／美容技術理論Ⅱ／美容実習（メイクアップ） 美容実習（エステティック技術）／ショップワーキングⅡ
斎藤	美容実習Ⅰ・Ⅱ／美容実習（美容総合技術Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ） 美容技術理論Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ／ビジネス実践Ⅰ・Ⅱ／ショップワーキングⅠ
渡辺（幸）	美容の物理・化学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
渡辺（功）	衛生管理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
山田	芸術Ⅰ・Ⅱ
寺田	美容保健Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
古山	美容運営管理Ⅰ・Ⅱ／美容文化論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
増子	着付け実習
伊藤	ネイルアートⅠ・Ⅱ

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育への取り組み状況

本校では、「ビジネス実践Ⅰ～ビジネス実践Ⅳ」の科目の中で、以下の方針に基づいて講義等を行っています。その実施にあたっては、キャリアセンター及び提携企業等連携指導も行われています。

- ①キャリアデザイン（学生が自らのキャリアプランを作成する）
- ②働く意義について考える
- ③職業理解を深めるための業界講演
- ④提携企業先での職場実習（インターンシップ）
- ⑤応募書類の作成指導
- ⑥就職情報の収集方法指導
- ⑦職業人に必要な労働関係の知識の習得指導
- ⑧面接対策
- ⑨校内企業説明会の実施
- ⑩校外合同説明会の参加指導

(2) 実習・実技等の取り組み状況

本校では、美容の専門学校として、特に実習授業に力を注いでおり、平成 25 年度より以下の企業と教育連携を行い、最新の美容技術等の直接的指導を行っていただいております。

<主な企業先と科目名>

授業科目名	連携企業名
ビジネス実践Ⅱ	有限会社 I e p e / 株式会社ケンジグループ 他
ネイルアートⅠ・Ⅱ	株式会社ユニティ
美容実習（美容総合技術Ⅲ・Ⅳ）	アリミノ株式会社 他
美容実習（エステティック技術）	株式会社ラ・ボーテ・アクアボン
美容実習（メイクアップ）	有限会社ゆき美容室
着付け実習	有限会社桜和商事


5. 様々な教育活動・教育環境

(1) 学校行事への取り組み【平成24年度】(ビューティースタylist科)

行事名	実施日	行事の概要	学年
入学式	4月7日	新入生受入	1.2年
新入生研修	4月9日 10日	学校生活を迎えるにあたってのマナーや態度・授業への取り組みなど全般を学ぶ研修	1年
ガイダンス (1年・2年)	4月3日 4日 5日 6日	新入生/2年生ガイダンスと個人面談	1.2年
避難訓練	4月27日	避難訓練	1.2年
健康診断	5月11日	健康診断	1.2年
ビューティワールド ジャパン	5月15日	エステ、ネイル、メイク、ヘアの新商品等の情報収集及びパフォーマンスステージの見学	1.2年
DANKSヘアショー	5月16日	都内及び横浜近郊の大手サロンの共同体によるヘアショーと就職フェア	1.2年
就職フェア	6月5日	企業説明及びエントリ	2年
学園祭	9月15日	ショーとフェリーチェを実施	1.2年
TOKYO BEAUTY CONGRESS	9月25日	ワインディングコンテスト出場及びその応援	1.2年
芸術鑑賞会	10月4日	劇団四季を見学	1.2年
就職研修	10月16日 23日	美容サロンへの訪問 *美容師業務の体験講話と職場体験	1年
スポーツ大会	11月2日	スポーツを通しての健康管理及び学科全体の親睦	1.2年
卒業作品発表会	11月9日	2年間の集大成となるショーイベント	1.2年
校内企業セミナー	11月21日	企業人による職業人意識講座	1年
海外研修	11月28日～ 12月5日	フランスとイギリスに1週間程度研修旅行	2年
卒業式	3月15日	卒業生送出し	2年

(2) ボランティア等への参加 (平成 24 年度)

1) 地域清掃活動

- ①目的
- ・通学等で使用している通学路をきれいにするによって、日頃お世話になっている地域へ何らかの貢献をするため
 - ・清掃作業を通して、実践的な職業教育を行い、清掃のノウハウを身に付けさせるため
- ②実施日
- ・毎週火曜日
 - ・学生のお店「フェリーチェ」開店日
- ③実施者
- ・ビューティスト科1・2年生全員 (班ごと) と教員
- ④清掃エリア
- の部分



2) ケア活動

- ①目的
- ・養護施設で生活される高齢者に、美の体験をしていただくことで、喜んでいただくため
 - ・様々な方に美容の施術をすることで、実践的な職業教育を体験させ、学生の向学心を培うため
- ②実施日
- 2012年6月19日 (火)
- ③実施者
- ビューティスト科 2年生
- ④実施場所
- ・特別養護老人ホームハマノ愛生園
- ⑤施術内容
- ・ヘアセット / ・ネイルケア / ・ハンドマッサージ / ・メイクアップ

6. 学生の生活支援

(1) 学生支援への取り組み状況

【1】アパート・学生寮の紹介

遠隔地から入学する学生に対し、安心・安全に学校生活を送れるようにアパート、マンション、提携学生寮等の紹介を行っている。

1) 学生寮の提携先

- ①株式会社共立メンテナンス
- ②橘・学生会館

2) アパート・マンション仲介業者

- ①株式会社ミニミニ神奈川
- ②リーヴライフトゥエンティワン
- ③エムズエステート 他

【2】きめ細かい学生指導体制

- ①担任制によるきめ細かい学生指導を実施しています。
- ②定期的な個人面談とカルテ化を実施しています。
- ③問題が発生した場合、担任による個別面談による適切なアドバイスと、教員全体でその学生をサポートする体制を実現しています。

【3】学費サポート

①さまざまな学費軽減プランを設定

- ・特待生制度、指定校推薦制度、AO入学、チャレンジ自己推薦制度、家族入学奨学制度等による学費軽減プランを用意し、入学アドバイザーとの面談により受験生に最適プランを提案しています。

②学費納入サポート

- ・分割分納払い及び教育ローンを活用した学費納入方法を複数設定しています。万一、支払に困った場合は、担任を通して学費納金担当者と学生と一緒に、無理のない学費納入計画を作成し、学生が安心して授業に取り組める工夫をしています。

7. 学生納付金・就学支援

(1) 学生納付金の取り扱い(金額・納入時期等)

(ア) 学費等(平成25年度実績)

	入学金 (入学時)	授業料 (年額)	施設設備費 (年額)	合計
1年次	100,000	600,000	200,000	900,000円
2年次	—	600,000	200,000	800,000円

	教材費	その他の費用	合計
1年次	403,000	36,000	439,000円
2年次	300,000	40,000	340,000円

*教材費は、ウイッグ代、ヘア実習、メイク実習、ネイル実習、エステ実習などの実習用教材費、用具代、プリント印刷費等で、預り金として処理をし、余剰金は返金をしている。

*その他の費用は、ソフトウェアのライセンス代、傷害保険、健康診断費、研修費、課外活動費、卒業諸費用、防災用具費、校友会費等

①学費等は、合格通知日から2週間以内に学校指定銀行に納入

②学費の納付については、全納、分納のほか、希望により銀行引き落としなどの月払い制度もあり

(イ) 出願の種類と選考料

AO入学	15,000円
指定校推薦入学	免除
学校推薦入学	15,000円
自己推薦入学	15,000円
一般入学	20,000円
チャレンジ自己推薦	15,000円

(2) 奨学金、授業料減免等の経済的支援措置

(ア) 「岩谷学園特待生制度」

合格すると「特待生」として2年間の学費が、全額から10万円まで合格区分に応じて減免する。

(イ) 「指定校推薦入学」

高校等の推薦基準を満たし、指定校推薦で出願されると、1年次の授業料の一部(10万円)と入学選考料(15,000円)を減免する。

(ウ) 「特別推薦入学」

神奈川県商業教育振興会の会員高校を対象に、本学入学希望者には「特別推薦枠」がある。

特別推薦で入学すると学費の減免がある。

(エ) 「AO入試」

本校第一志望で、将来美容業界に就職したいなど目的意識や意欲を評価する制度。

期間内にエントリーシートを提出し、合格内定を受けると、学費の減免(10万円～3万円)が受けられる。

(オ) 高校卒業者(社会、大学・短大、フリーター)の「チャレンジ自己推薦入学」

高校等の既卒者で、将来美容業界を目指して意欲とやる気のある方を本校が支援する制度。

選考結果合格すると2年間の授業料の一部(30万円)が免除。

(カ) 「家族入学奨学制度」

在校生・卒業生の親子、兄弟、姉妹などの進学者に対し、入学金10万円を免除する制度。

8. 学校の財務状況

資金収支計算書							
平成24年4月 1日から							
平成25年3月31日まで							
岩谷学園アーティスティックB横浜美容専門学校							(単位:円)
収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	83,362,000	80,272,737	3,089,263	人件費	72,408,696	68,709,626	3,699,070
手数料収入	130,000	259,500	△ 129,500				
寄付金収入	0	0	0	経費	34,030,991	34,858,451	△ 827,460
補助金収入	9,800,000	11,342,000	△ 1,542,000	借入金等利息支出	5,648,859	6,274,130	△ 625,271
国庫補助金収入	0	0	0	借入金等返済支出	12,500,000	12,500,000	0
県補助金収入	9,800,000	11,342,000	△ 1,542,000	施設関係支出	362,250,000	381,458,590	△ 19,208,590
市町村補助金収入	0	0	0	設備関係支出	25,100,000	27,135,560	△ 2,035,560
その他の補助金収入	0	0	0				
資産運用収入	0	0	0	資産運用支出	0	0	0
資産売却収入	0	0	0	その他の支出	31,176,694	40,330,207	△ 9,153,513
事業収入	6,201,960	9,795,870	△ 3,593,910	(予備費)	0		0
雑収入	515,000	129,550	385,450				
借入金等収入	255,000,000	255,000,000	0	資金支出調整勘定	0	△ 21,116,859	21,116,859
前受金収入	64,900,000	115,850,800	△ 50,950,800	次年度繰越支払資金	0	159,929,745	△ 159,929,745
その他の収入	26,850,390	36,005,835	△ 9,155,445	支出の部合計	543,115,240	710,079,450	△ 166,964,210
資金収入調整勘定	△ 80,000,000	△ 80,786,900	786,900				
前年度繰越支払資金	0	115,364,119					
収入の部合計	366,759,350	543,233,511	△ 176,474,161				

消費収支計算書							
平成24年4月 1日から							
平成25年3月31日まで							
岩谷学園アーティスティックB横浜美容専門学校							(単位:円)
収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	83,362,000	80,272,737	3,089,263	人件費	72,408,696	68,709,626	3,699,070
手数料	130,000	259,500	△ 129,500				
寄付金	0	0	0	経費	44,637,663	44,668,162	△ 30,499
補助金	9,800,000	11,342,000	△ 1,542,000	借入金等利息	5,648,859	6,274,130	△ 625,271
国庫補助金収入	0	0	0	資産処分差額	0	0	0
県補助金収入	9,800,000	11,342,000	△ 1,542,000	徴収不能引当金組入額	0	0	0
市町村補助金収入	0	0	0	(徴収不能額)			
その他の補助金収入	0	0	0				
資産運用収入	0	0	0	[予備費]			0
資産売却差額	0	0	0	消費支出の部合計	122,695,218	119,651,918	3,043,300
事業収入	6,201,960	9,795,870	△ 3,593,910	当年度消費収入超過額	0	0	
雑収入	515,000	129,550	385,450	当年度消費支出超過額	22,686,258	23,106,037	
帰属収入合計	100,008,960	101,799,657	△ 1,790,697	前年度繰越消費収入超過額	0	0	
基本金組入額合計	0	△ 5,253,776	5,253,776	前年度繰越消費支出超過額	0	344,105,643	
消費収入の部合計	100,008,960	96,545,881	3,463,079	()年度消費支出準備			
				繰入金額	0	0	
				()年度消費支出準備			
				金取崩額	0	0	
				基本金取崩額	0	0	
				翌年度繰越消費収入超過額	0	0	
				翌年度繰越消費支出超過額	22,686,258	367,211,680	

貸借対照表							
平成25年3月31日現在							
学校法人 岩谷学園							(単位:円)
資産の部				負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減	科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	5,959,974,346	5,659,187,650	300,786,696	固定負債	586,435,000	407,673,000	178,762,000
流動資産	630,145,962	715,891,624	△ 85,745,662	流動負債	584,426,239	571,451,244	12,974,995
資産の部合計	6,590,120,308	6,375,079,274	215,041,034	負債の部合計	1,170,861,239	979,124,244	191,736,995
				基本金の部合計	6,384,934,273	6,359,419,802	25,514,471
				消費収支差額の部	△ 965,675,204	△ 963,464,772	△ 2,210,432
				負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,590,120,308	6,375,079,274	215,041,034

9. 学校関係者評価

(1) 学校関係者評価

専修学校における学校評価ガイドラインに基づく、平成25年度学校関係者評価については、学園の公式サイトにて公開しています。

学校法人岩谷学園ホームページ (<http://www.iwatani.ac.jp/info/img/hyouka.pdf>)

岩谷学園アーティスティックB横浜美容専門学校では、学校法人岩谷学園の情報提供指針に基づいて、本校の情報を提供しています。

<問い合わせ先>

学校法人岩谷学園

〒220-2203 神奈川県横浜市西区平沼 1-38-19 TEL 045-321-4414

統合事務局 部長 白石 浩至